

中央要望会

金山町議会は、6月19日に東京金山会に出席、20日に中央要望会を行いました。

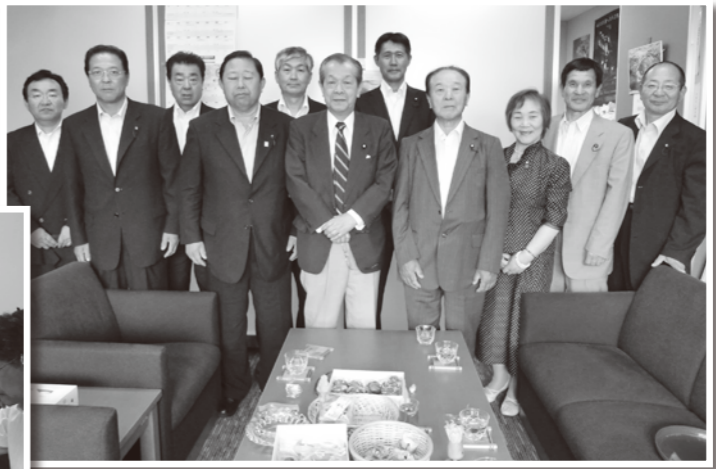
岸参議院議員をはじめとして、県内選出国會議員すべてを訪問して、2つの件について要望しました。

①景気・雇用対策の強化について

②東北中央自動車道新庄・湯沢地域間高規格幹線道路、泉田道路の早期事業着手について

東日本大震災復興の中で、わが町にとつては重要な課題であり、早期実現を求めるところであります。

また、中央要望会後に農林水産省官房文書課長 高橋洋氏を講師に『TPP問題について』研修をし、わが町へ影響する弊害など意見交換を行いました。



TPP問題研修



多くの参加者と地元産物の販売

東京金山会総会へ参加

前日行われた第53回東京金山会総会は、約170名の出席で行われました。

金山町からは、新幹線一番列車で、産直グループも参加し、新鮮な地元産物をたくさん出品され、好評でした。

山形県町村議会 議長会広報研修

5月24日 山形市で、やすい大文字にしている第28回町村議会広報研修会が開催され、金山町議会だより編集委員全員が受講しました。

講師は三年振りに、全国町村議会議長会広報コンクール選考委員の城市創氏であります。情報化社会の中で、議会だよりの役割は何か、町の広報紙とはどこがどのよう異なるのかなど、要点をしばって講義されました。

わが町では高齢者が多く、金山町議会だよりは、読みやすくて、わかりやすい『議会だより』に、編集委員一同頑張つていきます。



議会広報研修会

委員会の活動報告

総務文教常任委員会

問 耐震工事は、金山小学校・有屋小学校同時進行か。

小野教学課長 災害により、国からの補助決定が遅れ、そのために同時進行の予定である。ノーベル化学賞受賞者の根岸英一氏の講演料は、

藤山総務課長補佐 講演料は、現在交渉中である。

問 現在の給食センターは、食の安全に不安がある。25年より早い新設の実現は、

教学課長 財政計画との関連があるが、可能な限り半年でも早い実現を目指したい。

問 町営バスを中学校の部活動の大会や遠征に利用しているが、人件費・経費は、

佐藤教学課長補佐 保護者運転の車に野球部員が乗車し、事故に遭い死亡したことを受けて、全体的に公共交通機関の利用が進められた。

問 20年度から始まり、22年度の利用は44日、支払った賃金は44万円強である。



産業厚生常任委員会

問 神室振興公社の経営はJRとの協同によるものであり、

JRの撤退を回避するために、今般の東日本大震災が要因となったキャンセル続出への補助金支出等の支援は必要である。

問 20年度からの利用者が10%ずつ減少する等、赤字が続く中安定経営の目安をどう設定するか。

高橋産業課長 平成18年度開始の指定管理者制度下に置いて、利用料金ベースの経営と管理者制度委託料補填で運営の要を作っている。「公社」で、細かい分析と企画をねりながら目標を立て続け、健全化を目指す。

問 新企画と見える農林水産創意工夫プロジェクト事業補助金532万円の内容は、

柴田産業課長補佐 独創的な計画で農林水産の産出増大を目指すもので、23年度は「かねやま旬菜倶楽部」の転作利用による多目的野菜栽培加工事

業を支援する。町外のスーパーにインショップを設置して販売にあたる。県補助3分の1で残りの3分の2は自己負担で、4団体16個人が参加。

問 救急搬送発生時の搬送先に町診療所の判断基準あるのか。

柴田診療所事務長 当事者が指定すれば他病院になる例もある等、特に取り決めはないが、今後、消防署と情報交換したい。

問 「街の駅」をつくる時期が近い。「西田の蔵ワークショップ」での課題であった「物販」はどうなる。

押切環境整備課長 特定の人による営利目的の物販体制ではなく、作ったものを持ち寄って展示即売するという、町民参加型の場づくりが目標である。

